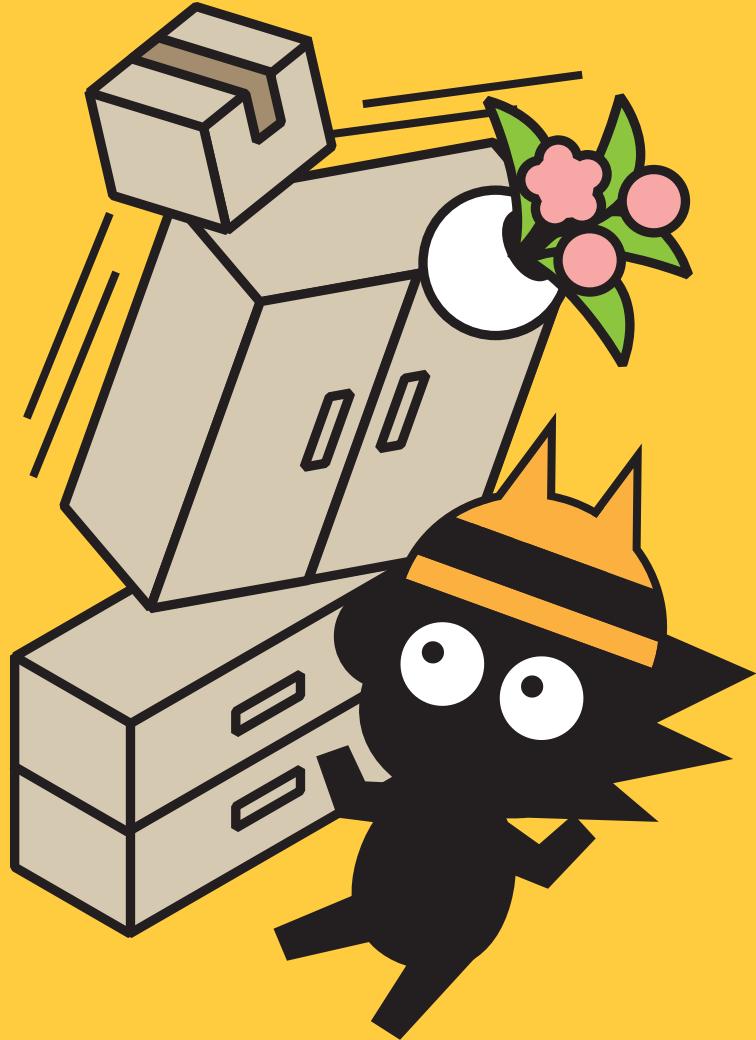


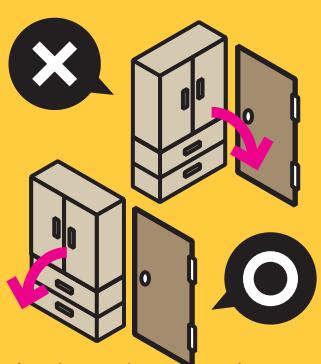
いま  
今すぐ  
たいさく  
対策!

# じしんそな 地震に備えた 命を守る家具の 配置換えや 転倒防止を!

阪神・淡路大震災では、6400人を超える人が亡くなり、その死亡原因の約8割が家屋や家具の転倒などによる窒息死・圧死でした。また、大阪北部地震においては、本棚の転倒により死者が発生しました。今後発生が予想される有馬-高槻断層帯に起因する地震では、最大震度7の揺れが起こる可能性があり、本棚や電化製品などが転倒・落下する恐れがあります。明日来るかもしれない地震に備え、命を守る対策を今すぐ始めましょう。



## 1 家具の配置を見直してください



家具の向きを変える



背の高い家具は  
寝る場所から離す

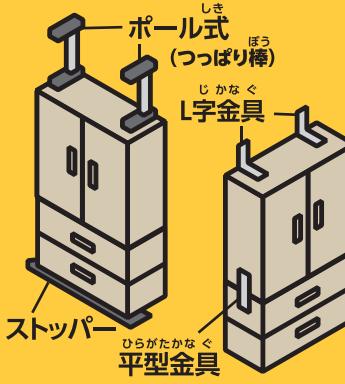


窓の近くで寝ない



軽いものは上に  
重いものは下に置く

## 2 家具の固定をしてください



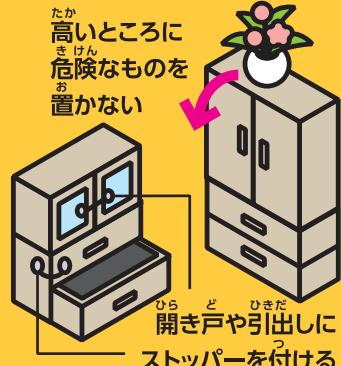
家具の転倒防止



テレビの転倒防止



照明の落下防止



棚の中・上の落下防止